平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名　イヌイ倉庫株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9308　URL　http://www.inui.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 乾　康之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 コーポレートスタッフ部門担当　(氏名) 小林 雅史　TEL 03-5548-8613

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,827	△4.3	131	△36.2	136	△33.5	45	△52.0
25年3月期第1四半期	1,910	△15.9	206	△13.3	205	△7.7	94	△6.4

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△27百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△33百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	2.85	―
25年3月期第1四半期	5.95	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	39,240	16,662	42.5	1,044.14
25年3月期	40,579	16,833	41.5	1,054.83

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　16,662百万円　25年3月期　16,833百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	9.00	―	9.00	18.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		9.00	―	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,648	△3.9	256	△38.4	214	△25.7	158	―	9.92
通期	7,154	△3.9	175	△80.2	58	△91.3	50	△82.5	3.15

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	18,200,000 株	25年3月期	18,200,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,241,699 株	25年3月期	2,241,580 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	15,958,325 株	25年3月期1Q	15,958,420 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想(平成26年3月期の連結業績予想)については、平成25年5月9日公表の数値から修正しております。詳細については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、物流業界においては、貨物保管残高及び貨物取扱量は前年同期を下回る低い水準で推移しましたが、賃貸物流施設の空室率は、好調な需要と逼迫した需給バランスが継続し、高稼働で推移いたしました。

また、不動産業界においては、都心部における賃貸オフィスビル市況は、新規供給が一巡し、前年度後半より空室率の緩やかな改善傾向が続くものの、賃料水準は依然として低調に推移いたしました。賃貸マンション市況についても、都心部への転入数増加が続き空室率の改善傾向が続くものの、賃料水準の回復には至らず、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当第１四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収益につきましては、前年同期比82百万円減収(△4.3%)の1,827百万円となりました。また、営業利益は前年同期比74百万円減益(△36.2%)の131百万円、経常利益は前年同期比68百万円減益(△33.5%)の136百万円、四半期純利益は前年同期比49百万円減益（△52.0%）の45百万円となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

①物流事業

物流事業におきましては、営業収益は、神戸みなと倉庫（賃貸物流施設）の安定稼働および貨物取扱量微増に伴う収益寄与があったものの、主として前年度上期に拠点を閉鎖した影響により、前年同期比42百万円減収(△4.8%)の824百万円となりました。セグメント利益は、新体制下における更なる業務効率化の推進に伴う費用削減効果があったものの、持分法適用関連会社への投資損失を計上したことにより、前年同期比99百万円減益の△54百万円となりました。

②不動産事業

不動産事業におきましては、当年度より賃貸マンションのリーシングおよびプロパティマネジメント業務を外部委託した効果もあり営業収益および利益ともに改善傾向が見られたものの、賃貸オフィスビルの減収等により、営業収益は前年同期比19百万円減収(△2.0%)の963百万円、セグメント利益は前年同期比15百万円減益(△4.1%)の369百万円となりました。

③その他

前年度下期に株式会社東京エースボウル（連結子会社）が運営するボウリング場の一部（静岡県浜松市）を閉鎖したことにより、営業収益は前年同期比21百万円減収(△35.0%)の39百万円、セグメント利益は前年同期比１百万円増益（＋852.7%）の１百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少や持分法投資損失計上等による投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末比1,339百万円減の39,240百万円となりました。負債は、借入金の返済等により前連結会計年度末比1,168百万円減の22,578百万円となりました。純資産は、配当金支払いやその他有価証券評価差額金の減少により、前連結会計年度末比170百万円減の16,662百万円となりました。

この結果、自己資本比率は41.5%から42.5%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第１四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して611百万円減少し、1,728百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第１四半期連結累計期間における営業活動の結果として得られた資金は、489百万円となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益139百万円、非資金損益項目である減価償却費263百万円等によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第１四半期連結累計期間における投資活動の結果として使用した資金は、27百万円となりました。これは主として、既存施設への修繕投資による支出等によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第１四半期連結累計期間における財務活動の結果として使用した資金は、1,073百万円となりました。これは主として、借入金の返済等によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年５月９日に公表した平成26年３月期の業績予想を変更しております。詳細は、本日付開示「平成26年３月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,339	1,728
営業未収金	479	460
その他	314	215
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	3,131	2,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,563	11,421
土地	1,002	1,002
信託建物及び信託構築物（純額）	5,302	5,236
信託土地	3,935	3,935
建設仮勘定	3,766	3,766
その他（純額）	311	298
有形固定資産合計	25,882	25,661
無形固定資産	61	58
投資その他の資産		
投資有価証券	10,777	10,370
その他	727	748
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	11,503	11,117
固定資産合計	37,448	36,837
資産合計	40,579	39,240

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
営業未払金	303	373
短期借入金	3,430	3,330
1年内返済予定の長期借入金	2,140	2,171
未払法人税等	27	13
賞与引当金	63	17
その他	521	442
流動負債合計	6,485	6,349
固定負債		
長期借入金	13,767	12,882
退職給付引当金	84	88
受入保証金	1,833	1,841
長期前受収益	649	649
その他	925	766
固定負債合計	17,260	16,229
負債合計	23,746	22,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,767	2,767
資本剰余金	2,699	2,699
利益剰余金	11,232	11,134
自己株式	△1,218	△1,218
株主資本合計	15,481	15,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,351	1,279
その他の包括利益累計額合計	1,351	1,279
純資産合計	16,833	16,662
負債純資産合計	40,579	39,240

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業収益	1,910	1,827
営業原価	1,519	1,513
営業総利益	390	313
販売費及び一般管理費	184	182
営業利益	206	131
営業外収益		
受取配当金	39	42
持分法による投資利益	9	13
その他	9	11
営業外収益合計	59	67
営業外費用		
支払利息	51	57
その他	8	5
営業外費用合計	60	62
経常利益	205	136
特別利益		
投資有価証券売却益	－	2
特別利益合計	－	2
特別損失		
固定資産除却損	27	0
固定資産撤去費用	33	－
その他	0	－
特別損失合計	61	0
税金等調整前四半期純利益	144	139
法人税、住民税及び事業税	11	14
法人税等調整額	38	78
法人税等合計	49	93
四半期純利益	94	45

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
四半期純利益	94	45
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127	△73
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	1
その他の包括利益合計	△128	△72
四半期包括利益	△33	△27
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△33	△27
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	144	139
減価償却費	298	263
退職給付引当金の増減額（△は減少）	15	4
賞与引当金の増減額（△は減少）	△68	△45
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△39	△44
支払利息	51	57
持分法による投資損益（△は益）	9	147
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△2
固定資産除却損	27	0
固定資産撤去費用	33	－
売上債権の増減額（△は増加）	△27	19
仕入債務の増減額（△は減少）	36	69
前払費用の増減額（△は増加）	33	11
未払費用の増減額（△は減少）	20	12
未払金の増減額（△は減少）	1	△121
前受収益の増減額（△は減少）	6	△4
未払又は未収消費税等の増減額	△7	2
預り敷金及び保証金の増減額（△は減少）	△17	7
その他	29	6
小計	546	523
利息及び配当金の受取額	39	43
利息の支払額	△50	△56
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△19	△21
営業活動によるキャッシュ・フロー	515	489
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△50	△39
投資有価証券の売却及び償還による収入	－	20
関係会社出資金の払込による支出	－	△10
保険積立金の解約による収入	41	－
その他	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△200	△100
長期借入れによる収入	500	300
長期借入金の返済による支出	△501	△1,153
配当金の支払額	△127	△119
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△330	△1,073
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	177	△611
現金及び現金同等物の期首残高	1,661	2,339
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,838	1,728

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	物流事業	不動産事業	計				
営業収益							
外部顧客に対する営業収益	866	982	1,849	60	1,910	－	1,910
セグメント間の営業収益又は振替高	0	25	26	－	26	△26	－
計	866	1,008	1,875	60	1,936	△26	1,910
セグメント利益	45	385	430	0	430	△224	206

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ボウリング場の運営事業であります。

２．セグメント利益の調整額△224百万円は、各報告セグメントに配分しない全社費用△224百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	物流事業	不動産事業	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	824	963	1,787	39	1,827	－	1,827
セグメント間の営業収益又は振替高	0	14	14	－	14	△14	－
計	824	977	1,802	39	1,842	△14	1,827
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△54	369	314	1	316	△185	131

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ボウリング場の運営事業であります。

２．セグメント利益又はセグメント損失の調整額△185百万円は、各報告セグメントに配分しない全社費用△185百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。